

公益財団法人 万有生命科学振興国際交流財団
<平成 23 年度事業計画書>

1. 生命科学研究の奨励を目的とした助成

・研究助成 (Banyu Foundation Research Grant)

- 1) 目的：近年、増加している生活習慣病関連の研究に助成を行い、日本の内科系基礎・臨床分野における研究進展と優秀な人材の育成を支援する。
- 2) 対象：生活習慣病領域（循環器分野・動脈硬化分野・糖尿病分野）40歳以下の研究者
- 3) 内容：20名程度に助成金 100万円/年×2年を交付する。2年後には交付者の中から特に優秀な成果をあげた研究者に対して、「万有医学奨励賞」として「最優秀賞（300万円）」1名、「優秀賞（100万円）」5名程度の追加助成および表彰を行う。
追加助成および表彰は、平成 24 年度より実施。
- 4) 活動：募集要項の作成、公募（ホームページ、ポスター配布、学会展示）、選考委員会の実施、研究助成金の交付等

・海外留学助成 (Banyu Fellowship Program)

- 1) 目的：若手研究者の海外留学を助成し、優秀な研究者の育成を図る。
- 2) 対象：循環器領域、疫学・生物統計学領域、呼吸器・アレルギー領域 40歳未満の研究者
- 3) 内容：a) 循環器領域（400万円/年×1年×5名程度）
b) 疫学・生物統計学領域（300万円/年×2年×3名程度）
c) 呼吸器・アレルギー領域（300万円/年×2年×3名程度）
- 4) 活動：・募集要項の作成、公募（ホームページ、ポスター配布、学会展示）、選考委員会の実施、研究助成金の交付等
・疫学・生物統計学領域「留学成果報告会」の実施
疫学・生物統計学領域の留学助成開始 10周年を記念し、今まで留学助成した研究者、選考委員等関係者を集め、講演会ならびに交流会を開催する。

・Banyu Chemist Award "BCA 2011" & Lectureship Award "MBLA 2011"

- 1) 目的：優秀な研究者を選抜し研究交流の機会を与えることにより、有機合成化学分野の学術振興に貢献する。
- 2) 対象：有機合成化学分野 40歳未満の研究者
- 3) 内容：優秀な若手研究者を「Lectureship Award MBLA」1名、「Banyu Chemist Award (BCA)」5名程度選出する。「Lectureship Award MBLA」受賞者へは、海外の一流研究機関を巡る講演ツアーを助成し、当財団の関連シンポジウムにおいて講演の機会を与える。
- 4) 活動：募集要項の作成、公募（ホームページ、学会誌）、選考委員会の実施、米国の大学・研究機関における講演ツアーの助成等

2. 研究者の育成を目的とした生命科学に関する講演会の開催ならびに助成

・有機合成化学分野における学術講演会の開催ならびに助成

- 1) 目的：講演会の開催ならびに助成により、薬学、農学、工学、理学など関連学部の学生ならびに若手研究者の育成と学術知識の普及を図る。
- 2) 対象：大学および大学院の学生他
- 3) 活動：講演会の開催ならびに助成、組織委員会等企画会議の開催
 - ①万有札幌シンポジウム
 - ②万有仙台シンポジウム
 - ③万有福岡シンポジウム
 - ④名古屋メダルセミナー
 - ⑤大津会議

・生命科学分野における講演会等の開催

- 1) 目的：知識の総合的な普及啓発、学術振興および研究者の育成に寄与することを目的として、生命科学研究、特に感染症領域に関する講演会等を企画、開催する。
- 2) 対象：感染症領域に関わる研究者等
- 3) 活動：調査・企画ならびに他財団等との合同企画の訴求、講演会等の実施

3. 国際交流を担うべき人材育成に係る助成

・青少年国際交流助成

- 1) 目的：青少年の健全な育成ならびに国際交流を目的としたイベントに助成することで、将来を担う国際的な人材の育成を図る。
- 2) 対象：国内外の中学生、高校生を対象としたキャンプ
- 3) 活動：NPO 法人「環太平洋学生キャンプ」への支援

※ 本計画書における予算額は、人件費・固定費等の共通経費を除く